

令和5年度氷川保育園事業報告・決算報告(抜粋)

事業概況

令和5年度は、5月に5類に変更となったコロナ感染対策を基に、保育園は年間行事の開催方法の見直しが行われました。但し、感染リスクをゼロにすることは出来ない為、最大限の注意と対策の中での保育行事となりました。

施設整備では、熱中症対策の為、園舎2階の乳児用テラスに可動式の屋根を設置して、園児、職員共に夏場の熱中症予防対策を行い、安全と環境の整備に努めました。

業務意識改革として、昨年に引き続き過去の振り返りではなく、過去の積み重ねから、「どう未来を構築するか」に考え方を变える様取り組みました。また、第三者評価を受け、保育者の抜本的な意識改革が必要であり、平成21年及び平成30年の改定以降の保育指針の周知徹底が求められました。令和6年度から取り入れられる、「不適切保育者の登録」についても周知を行い現在社会で求められる「保育とは」を、職員全員で再認識し、保育向上に努めた。

運営状況では、改訂された国の定める保育士賃金を基に、今後、人件費の確保が課題となる状況となり、定員数の変更も検討が必要となる。

※ 詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		令和6年3月31日
資産・負債の内訳		氷川保育園
I	資産の部	***
1.	流動資産	***
	流動資産合計	45,768,016
2.	固定資産	***
	固定資産合計	260,927,445
	資産合計	306,695,461
II	負債の部	***
1.	流動負債	***
	流動負債合計	4,944,009
2.	固定負債	***
	固定負債合計	10,739,000
	負債合計	15,683,009
	差引純資産	291,012,452

拠点区分貸借対照表			令和6年3月31日
	氷川保育園会計		
	借方	貸方	
流動資産	45,768,016		
固定資産	260,927,445		
資産の部合計	306,695,461		
流動負債		4,944,009	
固定負債		10,739,000	
負債の部合計		15,683,009	
基本金		17,970,000	
国庫補助金等特別積立金		8,667,050	
その他の積立金等		95,000,000	
次期繰越活動収支差額		169,375,402	
純財産の部		291,012,452	
負債・純財産の部合計		306,695,461	

拠点区分資金収支計算書			令和6年3月31日
(自)令和5年4月1日 (至)令和6年3月31日			
勘定科目		氷川保育園会計	
決算の状況	事業活動	事業活動収入計①	112,834,650
		事業活動支出計②	110,236,056
		事業活動資金収支差額③(①-②)	2,598,594
	施設整備	施設整備等収入計④	0
		施設整備等支出計⑤	4,085,380
		施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)	-4,085,380
	その他活動	その他の活動による収入計⑦	0
		その他の活動による支出計⑧	0
		その他の活動資金収支差額⑨(⑦-⑧)	0
		予備費(⑩)	0
当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩		-1,486,786	
前期末支払資金残高⑫		34,915,893	
当期末支払資金残高⑬(⑪+⑫)		33,429,107	

※ 会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。